

港区を歩く② 高輪・白金台

今回は、白金高輪駅を起点に高輪から白金台へ歩きました。

このエリアの特徴は、①細かい高低差と多くの路地からなる微地形、②緑豊かな中に点在する豪邸と高級マンションでしょう。

まずは、高輪の尾根道と国道1号に挟まれた高輪1丁目です。



A 旧高松宮邸の正面門。



B 東側から尾根道を見上げる。かなり高低差がある。



C 特徴ある建物が有名な和菓子の「虎屋」。



D 階段状の路地。このあたりの地形は複雑です。

港区を歩く ②② 高輪・白金台

国道1号を西側に渡り、明治学院大学や八芳園のある白金台1丁目へ。

超高層マンション、緑豊かな豪邸、庶民的な住宅の3者が住み分けている。細かい高低差と多くの路地がそれを可能にしているようでした。

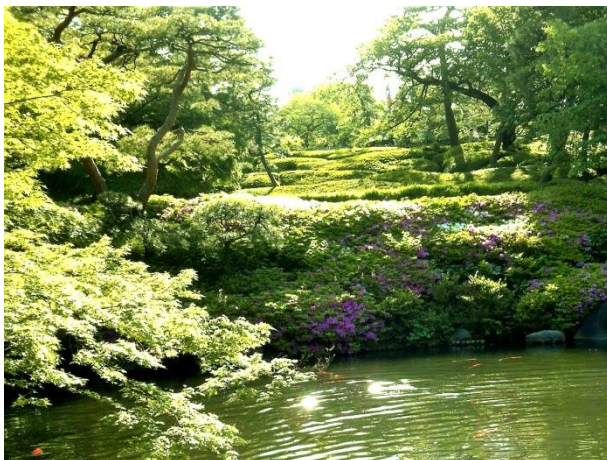
そうした目で見ると八芳園の庭も相当に高低差があることが分かる。



E この道路は歩道が階段になっていました。



F 明治学院大学前の国道1号で南を望む。超高層マンションが目立つ。



G 八芳園の庭は、相当な高低差がある。



H 白金台駅近くの瑞聖寺大雄宝殿。重要文化財です。

港区を歩く ㊸ 高輪・白金台

白金台駅から高輪台駅へ。

写真では伝えられないが、このあたりの最大の特徴は木々が多くて、鳥のさえずりがよく聞こえるほど静かなこと。

建物自体も確かに高級そうだが、閑静な環境が地域のグレードをよりアップしていた。

撮影日：2015年5月1日



I 豪邸といついでいいでしょう。表札は個人名でした。



J 木々に囲まれた静かなマンション。



K 今回のエリアで最も高級そうなマンション。



L Kの近く庶民的な街並み。